



広報やすぎ

とげなかね



©安来市

「スポーツの秋」到来!



平成23年度安来市一般会計決算報告

- 乳がん検診を受けましょう
- 市議会9月定例会市長所信
- たうんとぴつくす
- ジョーホーの森
- 昔さんぽ
- やすぎ再発見
- 安来市青少年海外派遣事業
- 安来市の特別支援教育
- 人・農地プラン

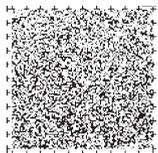


「やんごし」掬う踊り

安来市の人口と世帯数

平成24年8月31日現在

男19,958人 (-3)	女21,877人 (-9)	合計41,835人 (-12)
14,068世帯 (+6)		



●高齢者・視覚障がい者向け読み上げ装置専用のSPコードを、全ページに掲載。コード横の切り込みは、その位置を示します。

2012. 10 月号

平成24年9月20日発行 Vol.96

原子力防災の充実に向けて

昨年3月に発生した東日本大震災は、地震や津波などの自然災害に加え、福島第一原子力発電所が引き起こした放射能汚染という、事故災害のもたらす脅威を示すこととなりました。

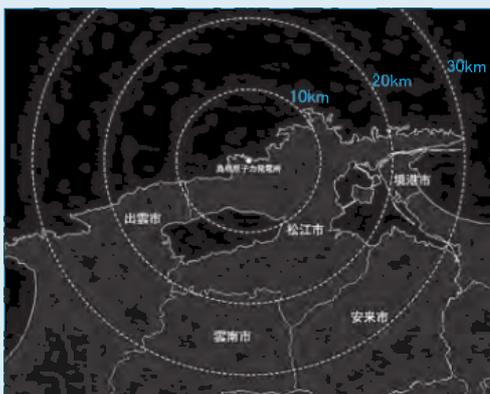
福島の事故は、広範囲にわたり原子力発電所の周辺住民の避難を余儀なくし、国は、この事故を受けて原子力防災対策の重点地域を、原発から半径30キロ圏域に拡大する方針を打ち出しています。

安来市は、島根原子力発電所から30キロ圏内に、面積では約半分、人口では約87パーセントが含まれており、原子力防災を推進するにあたっては、同じ圏域内の周辺自治体との連携を重視しています。8月29日には、中国電力に対して原発立地市と同等の安全協定が締結できるよう、出雲市と雲南市の3市共同で申し入れを行ったところです。

一方で、島根原発において重大な事故が発生した場合に、原発から30キロ圏内の市民の皆さんが、圏外に避難するための場所や避難方法などを定める、「広域避難計画」の策定作業を進めています。安来市の避難先は、岡山県を中心に割り当てられていますが、現在、地区単位ごとの避難となるよう、受け入れ先との協議を重ねており、近いうちに計画を策定することとしています。

また、来年1月には、島根・鳥取両県と、島根原発から30キロ圏域の6市（安来・松江・出雲・雲南・米子・境港）、中国電力、防災関係機関などによる原子力防災訓練を合同実施する計画としています。訓練では、今後策定する広域避難計画の実効性を検証するため、住民参加による実動訓練などを行い、課題などを洗い出すこととしています。

市民の皆さんの安全確保を第一に、原子力防災の強化充実に取り組んでいます。



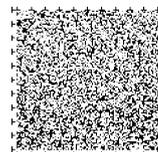
■ 市長室だより	2	● 「市民カレンダー」(別刷り)	10月の行事・日曜日・祝日診療 など
■ 乳がん検診を受けましょう	3	■ 「ジョーホーの森」	各種お知らせ
■ 平成23年度一般会計決算報告	4	■ 「SSY企業PRコーナー」	出演事業所募集
■ 財政の健全化を判断する指標	6	■ 昔さんぼ(裏表紙)	21
■ 安来市青少年海外派遣事業	8	■ 「新着図書紹介」	14
■ 市議会9月定例会市長所信	10	■ 「地域でつくる「人・農地プラン」	14
■ 気づいて、認めて、みんなで支える	13	■ 「たうんとびつくす」	16
特別支援教育をめざして	13	■ 「新着図書紹介」	14

今月の表紙

笑顔がキラリ！(安来節全国優勝大会)

どじょう掬い踊りの見せ所といえば、ユーモラスな動作と笑顔。ニッコリと浮かべる会心の表情は、見る人も笑顔にさせてくれます。

- ・撮影日 8月14日
- ・撮影場所 安来市民体育館



島根県内で乳がんを発症して60歳までに亡くなった人は、
全体の約3割と働き盛りの年代で多くの方が亡くなっています。

早期発見！早期治療！

乳がん検診を

受けましょう



問い合わせ
いきいき健康課
TEL 23-3230

10月は乳がん月間です。

乳がんは、日本人の女性が2番目に多くかかる「がん」であり、乳がんを発症する人は、40歳代から急激に高まる傾向を見せています。

定期的に乳がん検診を受け、がんの早期発見、早期治療を心掛けましょう。

早く発見できれば、ほとんどの乳がんは治ります。

自己検診をしましょう

乳がんは、乳房の中に小さな「しこり」ができます。毎月1回、日を決めて自己検診をしてみましょう。

①視診（目で見る）

●入浴時に鏡の前で自分の乳房の形を覚えておきましょう。

●両腕を上げて正面、側面、斜めを鏡に映し観察しましょう。

②触診（手で触る）

●指の腹を使い、乳房を軽く押さえ、すべらせるようにして、



全体をまんべんなく触ってみましょう。

自己検診のポイント

●乳房にくぼみ、ただれ、ひきつれ、ふくらみはないか。

●乳首がへこみ、湿疹のようなただれがないか、乳首から異常な分泌物などが出ていないか。

少しでも異常が見つければ、すぐに病院に相談しましょう。

2年に1回はマンモグラフィ検診を受けましょう

「マンモグラフィ」というレントゲン検査により、ごく初期のがんでも発見できるようにな

今年度も
今多発

0157などの腸菌感染に 注意しましょう

島根県内で腸管出血性大腸菌（O157など）に感染する患者が急増しています。

原因・感染経路

菌に汚染された食品や場所を触った手指から、口を経由して体内に感染します。

症状

主に3～5日間の潜伏期間をおいて、激しい腹痛を伴う複数回の下痢の後に、血便となります。症状が重いと合併症を起こし、死に至ることもあります。

◆感染しないために

【肉】

●食肉などを調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。（加熱は75℃以上で1分以上）
●焼き肉をする場合は、生肉に

りました。市では、マンモグラフィによる乳がん検診を実施しています。いきいき健康課までお申し込みください。（先着250人）
●対象：40歳以上で前年度に市の乳がん検診をしていない人

●料金：2千円 ●実施機関：安来第一病院、安来市立病院
※40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の人は、市からお送りした乳がん検診の無料クーポン券をご利用ください

触れる箸と食べる箸を使い分けましょう。

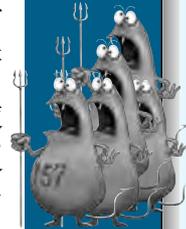
【野菜】

●新鮮なものを購入し、冷蔵庫で保管するなど保存に気をつけましょう。

●ブロッコリーなどの形が複雑なものは、熱湯で湯がきましょう。
●キュウリやトマト、リンゴなどの果実もよく洗い、皮をむいて食べましょう。

◆感染の疑いのある人

腹痛・下痢・血便などの症状がある人は、早めに医療機関で受診しましょう。2次感染を防ぐため、調理などは避け、石けんを使ってこまめに手を洗いましょう。



平成23年度

一般会計決算報告

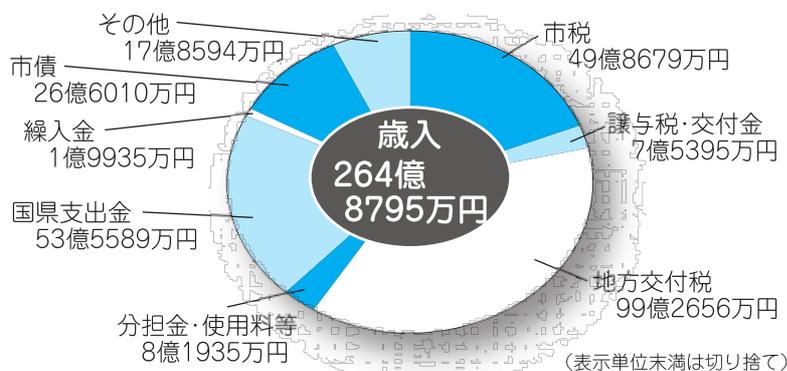
平成23年度決算がまとまり、9月3日開催の市議会定例会に提出しました。

一般会計の決算額は、歳入総額264億8795万円、歳出総額259億4008万円、形式収支は5億4787万円となりました。その内、年度内に事業が終わらないために翌年度に繰り越した事業の一般財源が1億2206万円で、実質収支は4億2581万円となりました。

依然厳しい財政状況は続いています。今後も自主財源の確保に努め、一層の行財政改革を進めるとともに、限られた財源を有効に活用するなど、中長期財政見通しに沿って財政の健全化を一層進めていきます。

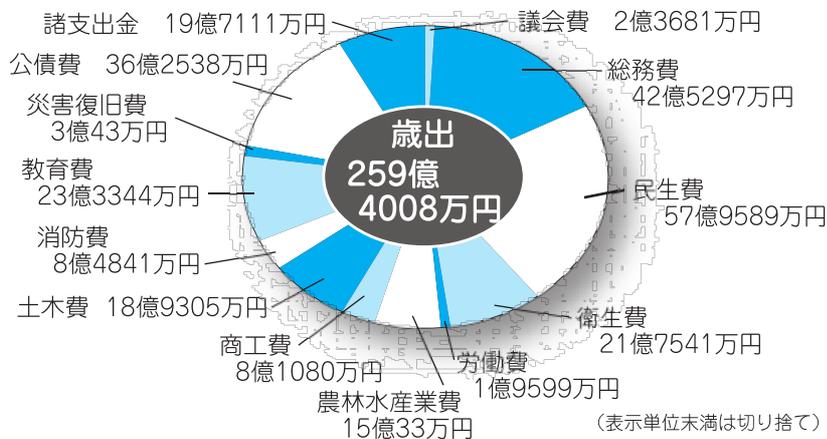
歳入総額 264億8795万円 (前年度比6.2%増)

主なものとして、譲与税・交付金は、東日本大震災により消費が落ち込んだ影響などで13.0%の減。一方、国・県支出金、市債は、大型事業の集中や、豪雨・台風による災害復旧事業などにより、それぞれ9.1%、16.1%の増となりました。



歳出総額 259億4008万円 (前年度比7.6%増)

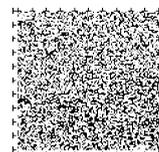
主なものとして、ブロードバンドインフラ整備事業により総務費が22.7%の増、し尿処理施設基幹改良整備事業により衛生費が17.0%の増、積立金の増により諸支出金が73.9%の増となりました。



●性質別に見る歳出決算額の推移

(単位：千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人件費	4,582,871	4,483,147	4,384,675	4,413,935	4,496,004
物件費	2,631,099	2,640,776	2,825,713	2,908,543	2,963,990
扶助費	2,207,898	2,242,525	2,294,605	2,734,990	2,916,898
補助費等	1,256,392	2,028,935	1,760,613	1,330,064	1,399,221
公債費	4,843,752	4,677,511	4,326,796	4,200,563	3,625,383
投資的経費	2,392,263	1,859,268	3,672,237	4,221,118	5,316,526
その他	2,851,147	3,459,447	3,668,741	4,290,274	5,222,055
合計	20,765,422	21,391,609	22,933,380	24,099,487	25,940,077



指標でみる財政状況

● 財政指標の推移

区 分 (健全ライン)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
経常収支比率 ※ 1 (80%以下)	89.1%	83.7%	87.1%	85.4%	87.7%
地方債現在高比率 ※ 2 (200%以下)	251.0%	227.4%	214.2%	200.9%	198.0%
基金現在高比率 ※ 3 (50%以上)	22.6%	25.3%	25.8%	32.9%	45.2%

※ 1…経常収支比率 (平成 23 年度は 87.7%)

物件費や補助費の増により、前年度より2.3ポイントの増となりました。
この指標は、財政構造の弾力性を示す指標として用いられています。

※ 2…地方債現在高比率 (平成 23 年度は 198.0%)

市債(借入金)の新規発行の抑制により、市債残高は5億1011万円の減で、前年度より2.9ポイント改善しました。
この指標は、将来の公債費負担や地方債の発行可能額を把握するための指標として用いられています。

※ 3…基金現在高比率 (平成 23 年度は 45.2%)

新規積立などにより、基金現在高は17億8771万円の増で、前年度より12.3ポイント改善しました。
この指標は、将来への蓄えを把握するための指標として用いられています。

特別会計等の決算状況

安来市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険事業や介護保険事業などの「特別会計」や、水道事業や病院事業などの「公営企業会計」があります。

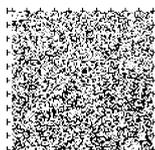
いずれも国民健康保険税や介護保険料、水道料金や医業収入など特定の収入を財源に事業を行っており、その収支状況を明確にするため、一般会計とは別に会計処理を行っています。

● 平成23年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

(単位：千円)

会 計 名	歳 入 (収入)		歳 出 (支出)		
	平成23年度	対前年度増減	平成23年度	対前年度増減	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	5,012,496	214,976	4,791,283	121,112
	後期高齢者医療事業特別会計	899,089	25,109	890,533	24,525
	介護保険事業特別会計	4,097,455	99,408	4,035,614	120,495
	下水道事業特別会計	2,844,356	△128,471	2,842,513	△129,193
	簡易水道事業特別会計	607,181	84,072	606,929	84,073
	母里財産区特別会計	2,943	1,209	2,506	1,036
	井尻財産区特別会計	77	△71	32	△50
赤屋財産区特別会計	204	△24	14	△21	
公営企業会計	水道事業会計	628,695	△9,229	578,937	62
	安来市立病院事業会計	3,025,595	124,127	3,033,853	72,363

問い合わせ
財政課 TEL 23・3025



安来市は
すべての基準値を
クリアしています



財政の健全化を判断する指標

この指標は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、自治体の財政健全化度を判断するために用いられる指標です。この制度では、一般会計のほか、特別会計や公営企業会計等も含めた財政健全化への取り組みが必要となっています。

安来市の平成23年度決算に基づく算定結果は、すべての指標が基準値内となりましたが、引き続き適正な財政運営に努めていきます。

平成23年度決算における健全化判断比率 (単位：%)

項目	安来市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.80	20.00
連結実質赤字比率	-	17.80	30.00
実質公債費比率	15.8	25.0	35.0
将来負担比率	133.0	350.0	-

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、ともに黒字のため「-」表示にしています。

平成23年度決算における資金不足比率 (単位：%)

項目	安来市	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.00
病院事業会計	-	
簡易水道事業会計	-	
下水道事業会計	-	

※黒字のため「-」表示にしています。

指標が基準値を超えると?

早期健全化基準を超えた場合

財政健全化計画の策定が義務付けられるなど、自主的な改善努力により財政健全化が求められます。

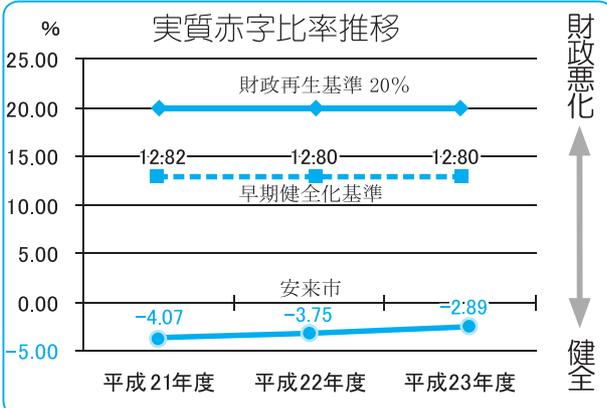
財政再生基準を超えた場合

財政再生計画の策定が義務付けられるなど、国などの関与により確実な再生が求められます。

経営健全化基準を超えた場合

(公営企業会計)

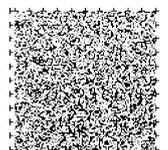
経営の健全化が求められることとなります。



福祉、教育、まちづくり等を行う地方自治体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

安来市では4億2580万円の黒字決算となっており、赤字額は発生していません。

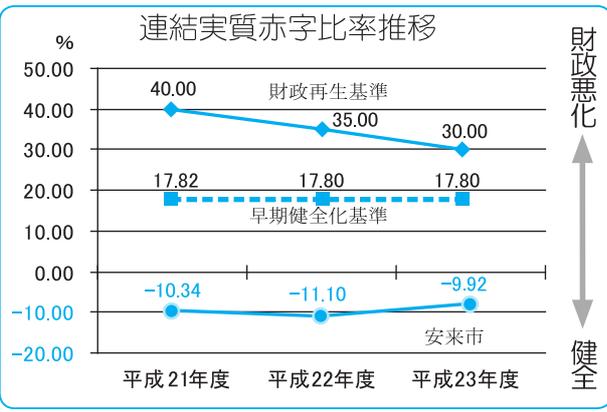
実質赤字比率



連結実質赤字比率

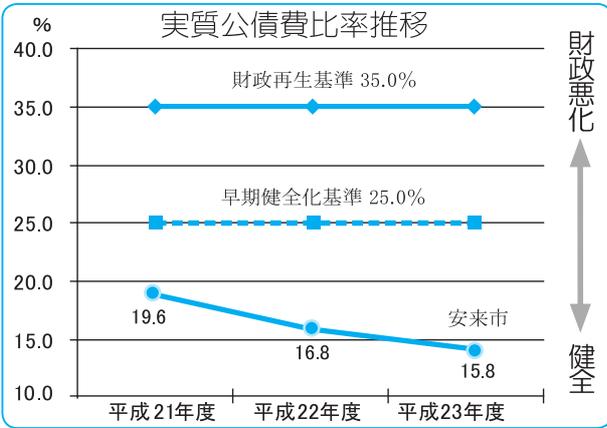
安来市には一般会計のほか、国民健康保険事業特別会計など7つの特別会計（財産区除く）があります。そのすべての会計の赤字や黒字を基に、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体としての運営の深刻度を示します。

安来市では全ての会計を合算して14億5967万円の黒字決算となっており、連結実質赤字額は発生していません。



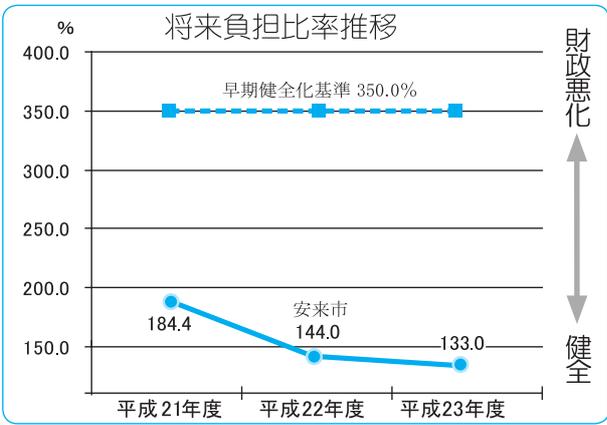
実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。安来市では15・8%となり、前年度より1・0ポイント改善しました。



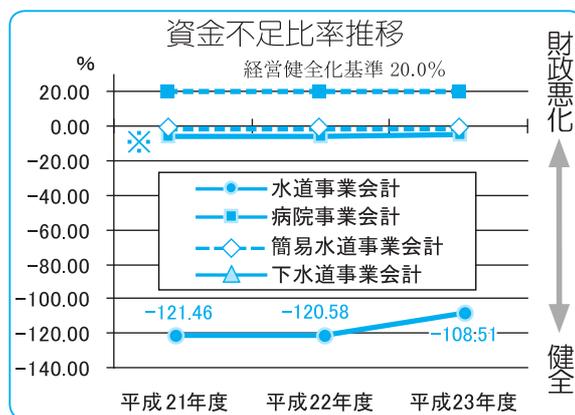
将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金（地方債）や、将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来負担を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。安来市では133・0%となり前年度より11・0ポイント改善しました。



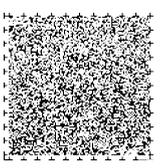
資金不足比率

一般会計の赤字にあたる公営企業会計の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入等の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示します。安来市ではすべての会計で資金不足額は発生していません。



※
 ■ 病院 -4.65 → -5.90 → -4.29
 ◇ 簡水 -0.19 → -0.19 → -0.20
 ▲ 下水 -0.09 → -0.17 → -0.31

問い合わせ
 財政課 TEL 23-3023



交流した両市の中学生 20 人。
(密陽市の文化史跡「嶺南楼」にて)



安来市青少年海外派遣事業

～友情の輪は海を越えて～



岡本なつさん
(第一中学校2年)

ペアの優しさを実感

密陽市では、両市の中
学生がそれぞれペアにな
り行動しました。1日目
の交流が終わり、宿泊先
にいる私を再び訪ねて来
てくれた、ペアの家族に
始めは混乱しましたが、
とても嬉しかったです。



7月24日から27日までの4日間、市内の中学生10人が、
韓国の姉妹都市・密陽市やソウルを訪問しました。
密陽市では、地元の中学生10人とともに、ピザやチーズ、
ポン菓子づくり体験や市内観光などを通して交流。参加者
たちは、異国の言語を前に、身振り手振り、片言の英語、
イラスト描きなど、自分ができる最大限の方法で意思疎通
を図りながら、親睦を深めました。

この事業は、安来市姉妹都市国際
交流推進協議会が、次代を担う中
生を海外へ派遣し、海外の教育や文
化などに接する機会を提供すると
もに、交流を通じて相互理解を深
め、国際感覚をもった人材を育成す
ることを目的に実施しました。



満野翔さん
(広瀬中学校3年)

新たな発見、貴重な体験

日本と韓国のキムチの
味が全く違うことに驚き
ました。また、韓国では
食事の際、取り皿を使用
せず、みんなで共有しま
す。それは、信頼関係の
現れだと思えますが、少
し抵抗を感じました。

中学生も訪れた
密陽スポット紹介

密陽市立博物館

三国時代の土器や朝鮮
時代の磁器、数千枚の木
版、古書籍などの展示と
恐竜や時代別の化石が観
覧できます。



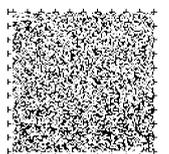
貴重な木版を使い
印刷体験も

ブファクミョン
府北面チーズクラブ

乳牛が飼育され、動物と
の触れ合いやピザづくり、
レールそりなど、自然の恵
みを身近に感じられる場所
として親しまれています。



子牛とのふれあい



将来は国際的な仕事に



かほ
大谷華穂さん
(伯太中学校3年)

この研修に参加し、私の通訳になりたいという夢が今まで以上に大きくなりました。

他の国の言葉や独特の文化について、もっと学び、この経験を必ず将来につなげたいです。

密陽市も暑かった



なつき
山本菜月さん
(第一中学校2年)

密陽市の風景は、安来市と似ていると思いました。気温も高く、暑かったです。

密陽市庁は広くてきれいでした。密陽市庁に比べてたら安来市役所は小さいと思いました。

温かい気持ちに感謝



さよこ
大島沙蓉子さん
(第一中学校3年)

密陽市の中学生たちは、事前に日本語を勉強し、食事の仕方や味などを説明してくれました。私たちを歓迎してくれている気持ちが伝わってきました。

ト・マンナヨ(またね)



よしの
加納慶乃さん
(第一中学校2年)

交流最終日、「カムサハムニダ」とあいさつをしたら、パートナーが泣き出しました。生まれた国も言葉も違うのに、こんなにも絆を深めることができるのかと感じました。いつかまた会いたいです。

韓国語を勉強したい



佐々木このみさん
(第一中学校3年)

私は日本語で、自己紹介をしました。密陽市の中学生の中には、日本語を理解できる人もいて「すごい」と感じました。私も、韓国語を勉強して行けば良かったと思います。

また行ってみたい韓国



けん
須藤 廉さん
(広瀬中学校3年)

何もかもが初めてだったので不安でしたが、終わってみれば、また行きたい外国になっていました。密陽市立博物館では、関係者でさえ減多に入室することができない木版の保管庫を見学しました。

ドル(ウオン)とWで頭が...



えりか
戸崎絵里花さん
(第一中学校3年)

私は、買い物時の計算が理解できず、頭の中がグチャグチャになりました。また、全く知らない単語や会話が飛び交うと何話しているのだろうかという気になりました。

日本との違いを実感



もも
松田萌々さん
(第一中学校3年)

韓国人男性の兵役義務の話聞いた後、ソウル駅で、警備員や軍隊の人たちを見ました。日本の自衛隊とは少し違った雰囲気や服装だったので、一緒に写真を撮れば良かったと思います。

国際交流をもっと身近に

やすぎ月の輪まつりの開催にあわせ、8月13日から15日までの間、密陽市から全永卿副市長をはじめとする訪問団12人が安来市を訪れました。

全永卿副市長は、「月の輪まつりを大いに堪能し、安来市民の皆さんとの交流を深め、両市間の信頼と友情を再確認したい」と述べられました。

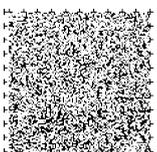


▲安来節演芸館での様子



▲密陽市訪問団の皆さんたち

●問い合わせ
市民参画課
Tel 23・3067



市議会9月定例会 市長所信

9月3日に開会した市議会定例会において、近藤市長が諸議案の提出に先立ち、市政運営等についての所信を表明しました。ここでは、その内容を抜粋しお知らせします。

国政について

先月10日、「社会保障と税の一体改革関連8法案」が成立し、消費税等が平成26年4月に税率8%へ、さらには平成27年10月には税率が10%に引き上げられることが決定しました。引き上げ後の経済、社会への影響を最小限に留めるための取り組みが急がれますが、先月29日に参議院本会議で野田首相に対する問責決議案が可決され、今国会は残り期間、事実上空転する事態となっています。

増税までに実現すべき年金や医療制度改革も制度設計が見通せない状況で、特例公債法案などの重要法案の成立も困難となるなど、国民生活全般への重大な影響が懸念されます。政府、国会には、政局安定のため、最大限の努力を払われるよう強く

望むものです。

竹島への政府の対応

先月、島根県に属する竹島への韓国大統領、また沖縄県の尖閣諸島への香港活動家などによる不法上陸が連続して発生しました。

我が国の領土、領海が脅かされる事態となり、誠に遺憾に感じています。竹島については、これを機に政府が、民主党政権になって初めて「韓国による不法占拠」と明言し、外務省内に専門部署の新設が打ち出されました。島根県の長年にわたる取り組みの成果とも言えるものであり、政府には、日本固有の領土であることを最大限国際社会に訴え

るとともに、学校教育を通じ青少年への学習を進めるなど、毅然とした姿勢で粘り強い施策を期待するものです。

当面の主要課題

●原子力防災

島根原子力発電所において重大な事故が発生した場合の「広域避難計画」を策定中です。島根原発から半径30⁺圈内に人口の約87%が生活している安来市は、避難先として岡山県が割り当てられています。現在、岡山県の受け入れ先自治体と具体策を詰めています。

8月29日、安来市、出雲市、雲南市が共同し、中国電力に対し「原発立地市と同様の安全協定締結」を申し入れたところで、今後も、周辺自治体と連携し、原子力防災を積極的に推進します。

●庁舎建設

私は、昨年の12月議会での所信表明において、現在地における安来庁舎の建設について、その基本となる計画を、市民の皆様並びに市議会の皆様に説明をさせていただきましたと申し上げました。

そして、「安来庁舎建設並び

に周辺整備について」の計画案を作成後、6月1日の全員協議会で説明し、市民の皆様にもご覧いただけるように、市報8月号、ホームページに掲載し、閲覧も行っています。また、市内7会場で説明会も行いました。

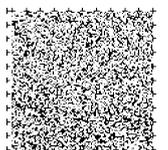
この計画案については、現在、意見等を受け付け中であり、提出していただいた意見等は、今後の計画・設計の参考にさせていただきますと考えています。

諸般の報告事項

●島根県への重点要望

先月29日、県知事に対し15項目の要望活動を行いました。

健康福祉分野では乳幼児等医療費および福祉医療費の助成制度拡充など4項目、産業振興分野では和牛振興の拡充など4項目、基盤整備分野では県管理道路の改良促進など3項目、危機管理や教育分野においても原子力発電所周辺自治体の安全確保のための措置など4項目を強く要望しました。



●行政告知端末からの緊急地震速報・気象警報等の即時放送

国が全国瞬時警報システムを通じて発表する緊急地震速報・国民保護情報を9月1日から、行政告知端末により流れるようにしました。一刻も早く情報をお伝えすることにより、市民の皆さんの安全確保につなげます。

●国道432号菅原広瀬バイパスの開通

山陰山陽を結ぶ一般国道432号の菅原広瀬バイパス第1工区が、平成15年度から9年の歳月をかけ、7月11日に開通しました。地域の生活基盤の向上はもとより、観光や物流、有事の際の地域防災に大きく寄与するものとして大きな期待を寄せています。引き続き、松江へ向かう祖父谷までの第2工区についても整備促進を働きかけていく所存です。

●スポーツ振興

本市はバレーボールが盛んな地域として知られており、今夏は全日本バレーボール

小学生大会に安来レイダースと十神レインボー、全国中学校体育大会に第三中学校男子バレーボール部、全国高校総体には安来高校男女バレーボール部が出場し、各世代にわたり全国大会出場を果たしています。

昨年全国高校総体優勝を果たした安来高校フェンシング部も、伝統を引き継ぎ、今年も全国高校総体に出場しました。

選手皆さんの健闘を称えるとともに、今回の貴重な経験を糧に、安来市の次代の担い手として大きく成長されることを期待するものです。

●安来市PRソング

安来市ふるさと大使のシンガーソングライターHANZOさんと制作について話がまとまり、素晴らしい曲が3曲完成しました。今後、公共施設において流し、市のイメージアップを図りたいと考えています。

●安来インター工業団地

山陰酸素工業株式会社安来ガスセンターが安来インター工業

団地へ移転進出し、6月20日にしゅん工式が執り行われました。新工場では自動化による最新の充填設備が導入され、市内外における工業用および医療用ガスの一層の安定供給につながるものと期待しています。

●古事記編纂1300年記念事業関連

市民の皆さんが中心になり、地域の伝承を活かしたさまざまな取り組みが行われています。



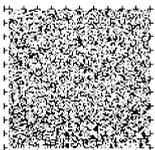
山中御殿の石垣（月山富田城跡）

7月には「イザナミコンサート・イン・上の台」が開催され、安来地区においては語りのおみくま麻呂の毘売像建設に向けての結団式もありました。8月には月の輪まつりにおいて「イザナミ神話」や「毘売伝承」の芝居公演などでにぎわいました。秋

には能義地区で神話にちなんだイベントが開催されると伺っており、改めて本市の恵まれた歴史環境を認識させられた次第です。

月山富田城跡は、7月に雑木を伐採し、山中御殿の壮大な石垣の威容がうかがえるようになりました。本市と雲南市、奥出雲町で構成する鉄の道文化圏では、11月10日に東京国立博物館で「たたらシンポジウム2012」を開催し、当圏域のたたら製鉄の価値を広く発信していくこととされています。

今後も、神話伝承・月山富田城・和銅という3つの歴史遺産を活かし、郷土愛の醸成と観光振興につなげる所存です。



●和牛振興

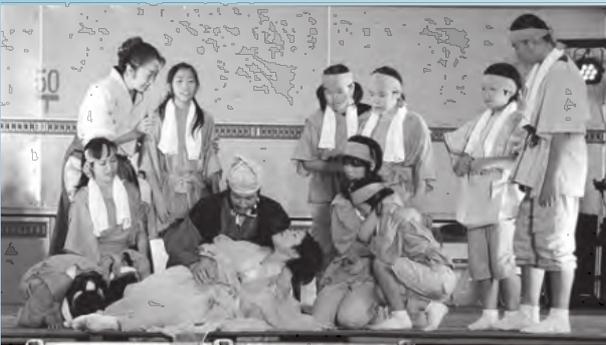
今年は「和牛のオリンピック」とも呼ばれる全国和牛能力共進会が、10月に長崎で開催されます。7月27日に開かれた審査会で本市から出品した4頭が島根県代表牛に選ばれました。長崎大会に向けて、ぜひ、頑張っていたきたいと思います。

●やすぎ月の輪まつり
安来節全国優勝大会

先月14日から4日間、やすぎ月の輪まつりが開催され、月の輪神事、花火大会などさまざま



▲安来節1000人踊りのオープニングを飾った「斐川・平田よさこい連」の皆さんによる演舞。(中海・宍道湖・大山圏域市長会のイベント交流事業)



▲月の輪神事に由来する「毘売埼伝承」の芝居公演。安来節演芸館の役者と子どもたちが演じました。

な催しが行われました。また、

今年には中海・宍道湖・大山圏域市長会を構成する5市のPR展が行われるとともに、出雲市からよさこいチームが参加し、祭りを盛り上げていただきました。今年も月の輪まつりに併せて、韓国密陽市(ミリャン)から12名の訪問団をお迎えし、両市の親睦と交流を深めることができました。先月15日から3日間、安来節全国優勝大会が開催され、予選を勝ち抜いた安来節保存会会員の皆さまが熱戦を繰り広げました。

財政状況

今年度の普通交付税は、先般83億7000万円余の交付決定がなされ、臨時財政対策債も発行可能額が9億4000万円余と、いずれも予算を上回る結果となりました。

平成23年度決算による一般会計の実質収支も4億2500万円余の黒字と、例年並みの数字が得られ、今年度の財政運営についてはひとまず安堵したところでです。

決算で特筆すべきことは、交付税の合併算定替の段階的廃止に伴う財源不足が懸念される中、今後、市有施設を適正に維持管理していくための財源を確保するため、新たな基金4億円をはじめ、合計で19億円余の基金を設けることができたことです。健全化の指標である実質公債費比率や将来負担比率についても、前年度からさらに数値が改善しています。

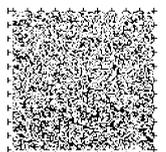
提案した諸議案

今回提案する案件は、議決案件26件、認定案件11件、報告案件7件です。

指定管理者の指定については、平成25年3月末に指定期限を迎える27施設のうち、施設の設置目的、運営状況、実績など諸条件を踏まえて非公募と判断した13施設10議案を提案するものです。

平成24年度一般会計補正予算は、総額1億4000万円を計上し、補正後の予算規模は23億1820万円となっています。

主な内容は、安来市民体育館バリアフリー緊急整備事業863万円、認知症高齢者グループホーム整備事業費補助金2580万円、企業参入連携支援事業費補助金1020万円、青年就農給付金事業費補助金900万円、安来市学習訓練センター駐車場整備工事640万円余などを計上しています。



気づいて、認めて、

みんなで支える

特別支援教育を

めざして

■ 問い合わせ
学校教育課
TEL 23-3320



安来市は子どもの育ちを支えます

安来市教育委員会では、子どもたちの充実した学校生活を支援するため、特別支援教育の推進に取り組んでいます。

特別支援教育とは、障がいのある子どもへの自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する視点に立ち、子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、もてる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な指導・必要な支援を行うものです。

特別支援教育に対する安来市の方針について、今月号から3回にわたりお知らせします。(次回は12月号の予定です)

特殊教育と特別支援教育の違い

平成19年の学校教育法改正により、「特別支援教育」がスタートしました。



これまでの「特殊教育」は、障がいの種類や程度に応じて、特別に配慮された場(盲・ろう・養護学校、特殊学級など)で指導を行う教育でした。

これに対し、「特別支援教育」は、小・中学校の通常の学級に在籍する、発達障がいなどのある子どもも含め、特別な支援を必要とするすべての子どもを対象としています。(特別支援教育は、特別な支援を要する子どもが在籍する、すべての学校で行われます)

発達障がいとは…

自閉症、アスペルガー症候群、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどの総称。脳機能の障がいであり、育て方や本人の性格が原因ではありません。

できる限り早期から適切な支援を受けることによって、状態が改善することが期待できます。

通常の学級で特別支援教育を必要とする子どもについて理解を深めましょう

「困っている」子どもたちって…どんな姿が見られるの？

生活の場面で

▼すぐにカッとなった
てイライラする

▼特定のものごとへのこだわりが強い

▼見通しがもてないと落ち着かないなど



学習の場面で

▼行を抜かしたり同じ行を読んだりする

▼計算にとても時間がかかる

▼うっかり勘違いや聞き間違いなどが多いなど



友だち関係や

集団活動で

▼気持ちを言葉で伝えるのが苦手

▼相手が困るようなことを遠慮なく言ってしまう

▼自分のルールで行動するなど



よき理解者となって
応援しよう

子どもの「困っている」に、まわりが早く気づき、みんなが支援をつなげていくことで、社会への適応が高まります。

●心掛けたい3つのポイント

ポイント① 正しく理解する

「わがまま」「なまけている」といった困った子ではなく、子ども自身が「うまくできないこと」に困っている状態「にあること」を理解しましょう。

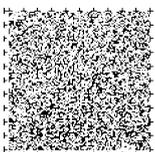
ポイント② 寄り添う

頭ごなしに「しかる」のではなく、良いところ、努力しようとしているところを認めて褒め、良いところを気づかせて伸ばしていくようにしましょう。

その上で、苦手なところへの対処法を考えていきましょう。

ポイント③ 自信を持たせる

「できた」「わかった」といった成功体験をたくさん積みませましょう。



みなさんの地域の
人と農地の未来について
考えてみませんか

地域でつくる「人・農地プラン」



農

業者の高齢化や耕作放棄地の増加などの

問題が深刻化し、地域農業の将来展望が描けない

集落・地域が増えています。5年後、10年後の地域の農業は、誰がどのように引っ張って行くのか、地域の皆さんで真剣に話し合って「人・農地プラン」を作り、この問題を解決しましょう。

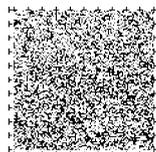
人・農地プランとは

集落・地域などの将来の農村問題を解決するための「未来の設計図」です。

- 今後の地域の担い手農家（個人・法人・集落営農）はだれか
- 地域の担い手農家へどうやって農地を集めるか

● 地域の担い手農家と兼業・自給的農家を含めた農業のあり方（生産品目、経営の統合、共同化）など地域で話し合い、結果を受けて市がプランを作成します。

※プランはすべての地域で作成されることが望ましいですが、必ず作成しなければならないものではありません。



人・農地プラン作成メリット

人・農地プランを作成し、地域の担い手農家に位置付けられると、次の支援を受けることができます。

①青年就農給付金(経営開始型)

農業の経営が不安定な就農直後の5年間、年間150万円を支給します。ただし、原則45歳未満で独立・自営で就農をしており、就農後の総所得が年間250万円未満の人。

②経営転換協力金

地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地の所有者に対し、貸付面積に応じて1戸当たり30万円から70万円を支給します。

③分散(さくほ)解消協力金

地域の担い手の農地に隣接する農地を、その担い手へ貸す人に対し、10[㎡]当たり5千円を支給します。

④スーパーJ基金の5年間無利子

農地取得を含む施設整備、長期運転資金などの農業経営安定のための融資(スーパーJ基金)を5年間実質無利子とします。

人・農地プラン作成の進め方

プランは、作成する地域の農業事情に応じて、最もふさわしい方法を進めてください。

農業集落の世話をされている人や、地域農業の将来に疑問のある人などが、中心となってプランを作成します。

プランの範囲

国は、平地で20〜30^{ha}、中山間地域では10〜20^{ha}の経営規模を指しています。安来市では、自治会単位を基本として、地域の実情に応じて、集落などの狭い範囲や複数自治会を併せた広い範囲で策定します。

事前準備

集落・地域との話し合いの前に、市・関係機関との事前協議
・農家の意向確認や地域の担い手の候補との意見交換などを行っておくことで、スムーズに話し合いが進みます。

※プランの作成を検討される場合は、まず農林振興課までご相談ください。

■問い合わせ先：農林振興課

TEL 23-3333

人・農地プラン作成の一般的手順(例)

①市・関係機関が行うこと

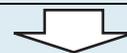
- 地域内の農業者に対し、次の点などをアンケートなどで確認する。
 - ・地域農業の将来の見通し
 - 農地の有効利用、継続可能な経営
 - ・地域農業の今後の方向性、中心となる経営体をどこにするか、どう創るか、新規就農等をどうするかなど
 - ・自らの経営や農地を今後どうするか
- 集落のリーダー役と、話し合いの段取りについて打ち合わせる。

②集落・地域における話し合い

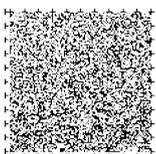
- 集落・地域内の多くの人(経営者だけでなく、妻や子どもなども)が参加し、発言をしてもらう。
- アンケートの結果を基に、次の点などを話し合ってもらおう。
 - ・誰が地域農業の中心となるか
 - ・今いなければどう作るか
 - ・そこへの農地をどう集めるか
- 【検討のポイント】
- 中心となる経営体がいれば、その経営体を中心に地域農業の発展形を構築する。
- いなければどうするか。
- 次世代の担い手として、青年就農者を積極的に位置付ける。
- 担い手不足の地域では、集落営農の組織化なども選択肢に。

③市による検討会の開催

- 集落・地域の話し合いを受けて、プラン原案を作成する。また、農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会を開催し、原案の妥当性などを審査・検討する。
- 【検討会のメンバー】
- 島根県東部農林振興センター やすぎ農業協同組合、安来市集落営農組織連絡協議会、安来地方農業士会、安来市認定農業ネットワーク、安来市農業委員会、安来市
- ※メンバーのおよそ3割は女性とします。(安来市は、検討委員9人のうち3人が女性です。)



適当と判断されたものは、市が人・農地プランとして正式決定



たうん とびっくす



全国大会、目標は金メダル!

5月に松江市で行われた鳥根県障害者スポーツ大会に、切川町在住の山崎美由紀さんが水泳の自由形(25分)、背泳ぎ(25分)の2種目で優勝し、10月13日から岐阜県で開催される全国大会に鳥根県代表選手として出場されます。

山崎さんは、高校生のときに本格的に水泳を開始。以後17年間、練習を積み重ね、県のトップ選手として数々の大会で優勝してきました。

前回出場した静岡大会では背泳ぎで2位、自由形は3位。好成績ながら「優勝できなかった悔しさばかりが残っています。今回は金メダルが一番の目標です」と、抱負を語りました。



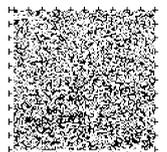
県大会では、25分自由形、種目とも大会記録で優勝。全国大会でも好成绩への期待が高まります。25分背泳ぎの両



久白町の歴史をたどる

久白町で、先祖供養と町民の親睦を目的とした、「寺ごもり」が8月18日に行われました。寺ごもりは、明治期に始まり、戦時中に途絶えるまで続いていた行事で、昭和58年に復活させ、以来、町内を挙げて毎年開かれています。

30周年を迎えた今年は、古事記編纂1300年と重なることもあり、自治会長の板持浩二さんが久白町の歴史などをスライドに編集。公会堂での懇親会で披露し、山をくりぬいて町内の田んぼに水を潤す工事を成し遂げた先人の功績などを紹介しながら、まちの歩みをたどりました。



盆野球、植田町3連覇

お盆恒例の自治会親善野球大会が8月13日から15日までの3日間、91チームの参加により行われ、熱戦の末、植田町が優勝。大会3連覇を飾り、50年ぶりとなる快挙を達成しました。

植田町は、中学生から28歳までの若いチーム。監督の高野公児さんは、「選手全員が地元で育ち、お互いを小さなころから知っていて仲がいい。持ち味の連携や守備は、和気あいあいとした雰囲気のおかげです」と、強さの秘訣を語りました。

●大会結果：優勝…植田町、準優勝…高広町・和田団地・あかねヶ丘、3位…八幡町、大市場
※チーム名は、届け出によるものです。



決勝戦の様子



安来節全国優勝大会

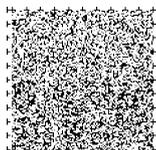
安来節の日本一を決める「安来節全国優勝大会」が8月15日から17日までの3日間、安来市民体育館で開催されました。

全国67支部、約3,800人の会員を抱える安来節保存会の真夏の祭典といえる本大会には、予選を勝ち抜いた6歳から84歳までの約830人が出場。唄・絃・鼓・踊り・銭太鼓の5種目で、個人・少年・団体と階級別に、日ごろの練習の成果を競い合いました。

少年の部では、子どもたちが一所懸命な演技を披露。会場からは「がんばれ」など温かい声援が掛けられていました。



あんなこと、こんなこと
地域の話題をお届けします。
皆さまからの情報も、
お待ちしております。



秘書課 TEL23-3010





▲紙芝居を読み聞かせる奥田さん。10月7日に開催される十神地区文化祭（会場は安来中央交流センター）でも披露されます。

神話を紙芝居で

9月10日、広瀬町出身(神戸市在住)の奥田玲子さんが井尻小学校を訪れ、自ら創作した古事記の紙芝居を、同校の児童らに披露しました。

紙芝居は、国生み伝説やヤマタノオロチ伝説などを、約50枚に描いたもの。子どもたちにも楽しめるように、方言や身振り手振りを交えて、約1時間、ユーモアたっぷりに語りました。

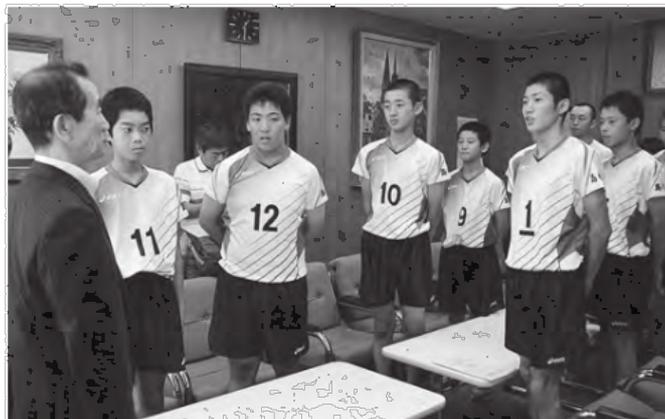
「出雲地方には神話が身近にあっても、あまり知られてない。特に、子どもたちに伝えることで、ふるさとへの誇りを持ってもらいたい」と、神話が息吹く故郷への思いを語りました。

17年ぶりの全国へ

8月2日から3日間、山口市で開かれた、中国中学校バレーボール選手権大会（中国大会）で、第三中学校男子バレーボール部が3位となり、全国大会への出場を決めました。

このチームの強みは、どこからでも点が取れること。相手に的を絞らせず得点を積み重ね、中国地区ではわずか3チームしか枠がない、全国への切符を、17年ぶりに見事勝ち取りました。

8月21日から行われた全国大会では、残念ながら予選敗退となりましたが、この経験を糧に選手・チームのさらなる飛躍が期待されます。

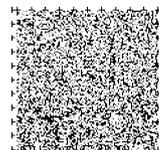


8月9日、全国大会出場報告のため市役所を訪れた部員の皆さん。桑原瑠星主将が「チームワークで頑張りたい」と意気込みを語りました。

一風亭で「和」に浸る

島根県が国際交流を進めている、ロシア、中国、韓国から来日した青年17人が8月7日、やすぎ懐古館一風亭で日本文化を楽しみました。

「北東アジア交流の翼 in しまね」プロジェクトの一環として訪れた一行は、地元の人に習い、茶道や浴衣の着付けなどを体験。エレナさん(ロシア)は、「抹茶は苦くなくておいしかった。茶道は独特でとてもおもしろい」と、和があふれる空間の中で、「わび」や「さび」の心に触れながら、楽しい時間を過ごしました。



涼を満喫、鷹入の滝まつり

平成の名水百選に選ばれている、伯太町上小竹の鷹入の滝で8月13日、お盆の風物詩「鷹入の滝まつり」があり、涼を求める大勢の人でにぎわいました。

この祭りは、ふるさとの良さを感じてもらおうと、地元住民が主体となり、毎年帰省客の多いこの時期に開催。ふもとから山道を約15分登った本滝では、スタッフによる抹茶やお菓子などが振る舞われました。ふもとでは、そうめん流しやコイの稚魚すくいなどが行われ、訪れた人はしばし暑さを忘れ、東の間の涼しさを楽しんでいました。



◀高さ10mを誇る本滝
▼ニジマスやウナギのつかみ取り。



▶タモ網を使ってメダカやカジカ、シジミなどを採取。
▼広瀬小と能義小の児童が、飯梨川の生態系や地球温暖化などの発表を行いました。



盛況、やすぎ環境フェア

環境意識の啓発などを目的に、やすぎ環境フェアが9月9日、広瀬^{かすり}センター前の飯梨川河川敷で開催され、家族連れなどでにぎわいました。

このうち、「川辺の教室」では、講師の宍道湖自然館「ゴビウス」の越川館長が、親子らが川に入って採取した魚や昆虫などを集めて解説。飯梨川は、多種多様な生物が混在する貴重な川であることを説明しました。

会場では、ヤマメのつかみ取りや竹水鉄砲づくりなどの参加体験型イベントが多く、子どもたちの楽しそうな声が会場に響いていました。

熱狂!月の輪まつり

安来の夏を彩る「やすぎ月の輪まつり」が8月14日から17日まで行われ、会場となった安来町市街地や安来港には、家族連れや帰省客など、延べ約5万5千人の人であふれました。

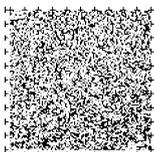
安来港特設ステージで行われたダンスコンテストには、過去最多の15組が参加して、華麗なダンスやパフォーマンスで観客を魅了。会場には若い観衆が多く詰めかけ、今後のまつりの魅力となりそうです。このほか、5千発の花火や伝統の月の輪神事なども行われ、安来のまちは熱気に包まれていました。



月の輪神事



ダンスコンテスト



新着図書紹介



安来市立図書館

TEL 22-2574

ひらいて 綿矢りさ
 カラマーゾフの妹 高野史緒
 虚像の道化師 東野圭吾
 中年心得帳 林真理子
 百年法 (上・下) 山田宗樹
 池上彰と考える、仏教って何
 ですか? 池上 彰
 もらい泣き 冲方 丁
 〈お子さんのほん〉
 くまの皮をきた男 グリム
 いしかりがわ 村松 昭
 カビのふしぎ 伊沢尚子

ひろせ図書室

TEL 32-4455

空飛ぶ広報室 有川 浩
 白ゆき姫殺人事件 湊かなえ
 なでこお京捕物帖大逆転 岳 真也
 両国大相撲殺人事件 風野真知雄
 50歳からはじめるハイキング
 の教科書 加藤庸二/監修
 〈お子さんのほん〉
 おかあちゃんがつくったる
 長谷川義史
 みょうがやど 川端 誠
 とりどりのとり 佐々木マキ

はくた図書室

TEL 37-0050

身につまされる江戸のお家騒動
 榎本 秋
 ツタンカーメン 少年王の謎
 河合 望
 花のさくら通り 荻原 浩
 神をとる 畠中 恵
 6 シックス 早見和真
 〈お子さんのほん〉
 レガッタ!水をつかむ 濱野京子
 カンナ道のむこうへ くぼひでき
 ぼくらの秘密結社 宗田 理

●そのほかの新着図書情報は…<http://www.city.yasugi.shimane.jp/p/1/11/>

閉館時間・臨時休館のお知らせ

●安来市立図書館 (閉館時間の変更)

平日の閉館時間を20時から19時に変更します。
期間…10月1日(月)～平成25年3月29日(金)

●ひろせ図書室 (臨時休館)

蔵書点検等により臨時休館します。
期間…10月14日(日)
10月23日(火)～10月26日(金)

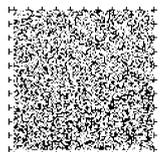
申し込み・問い合わせ 商工観光課 TEL 23-3344

申込方法
 申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは、
 メールでお申し込みください。(メールの場合は、
 必要事項を転載してください)
 ※申込書は、産業サポートネットやすぎのホーム
 ページからダウンロードできます。

放送時間など
 放送時間は3分程度、出演料は無料です
 ※出演は、原則1事業所につき1回です。
 ※取材は、どじよっこテレビが直接伺います。
 ※放送日の指定はできません。また、出演順の決
 定は、SSYに一任いただきます。
 ※放送後の視聴者への対応は、各事業所でお願
 います。

「SSY企業PRコーナー」
出演事業所募集中!
 産業サポートネットやすぎ(SSY)では、や
 すぎどじよっこテレビと連携して、同局の番組内
 に、市内の事業所が直接企業PRすることのでき
 るコーナーを設け、7月から放送しています。
 自社の事業・店舗紹介のほか、新製品や新メ
 ニューなどのPRにご活用ください。

やすぎどじよっこテレビ
自社をPRしませんか



- 庁…庁舎 健…保健センター 申…申し込み
 地…地域センター 交…交流センター 問…問い合わせ

東日本大震災義援金の受け付けを終了しました
 問 総務課 TEL 23・3015
 市内約40カ所の公共施設で受け付けていました東日本大震災義援金は、8月末をもって受け付けを終了しました。これまでに皆さまから寄せられた義援金の総額は、1140万9202円となりました。

行政



※今後の義援金の受け付けについては、安来市社会福祉協議会（TEL 23・1855）へお問い合わせください。

国民健康保険被保険者証（国保の保険証）の更新
 問 保険年金課 TEL 23・3087
 現在お持ちの国保の保険証は、有効期限が平成24年9月30日です。

10月1日からお使いいただく新しい保険証は、次のとおりお送りします。

送付時期と方法 9月末までに世帯主宛に加入者全員分を一括送付します。特定記録郵便でお届けします。（郵便受箱に配達するまでの記録を残すもので、受領時の署名などは不要です）

その他 ▼現在お持ちのもの（有効期限が平成24年9月30日）は、10月1日以降裁断などにより破棄してください。▽国保以外の健康保険に加入している人は、国保の保険証は使えません。新しく加入された保険証と国保の保険証をお持ちの上、必ず国保の資格喪失の届け出をしてください。

中海・宍道湖・大山圏域市長会

愛称は「だんだんサミット」です



安来・松江・出雲・米子・境港の5市長で構成する、「中海・宍道湖・大山圏域市長会」（鳥取県西部町村会はオブザーバー参加）の愛称が「だんだんサミット」に決まりました。

愛称は、この圏域を全国にPRするため、5月14日から6月25日にかけて公募し、全国から寄せられた674点（432人）の中から選考しました。

最優秀賞（1点） だんだんサミット

受賞者 藤井きょう子さん（広島県福山市）

※受賞者は、応募多数により、抽選で決定。

※選考理由…「だんだん」は、この地方の方言であり、この圏域全体をイメージしやすく、親しみやすい。また、みんながお互いに「感謝の気持ちをもって連携し、圏域の発展を目指そう」という期待が込められている。

優秀賞（5点）

うんぱく市長会、くにびきサミット、ご縁市長会、さんいん圏央会、とっとりしまね県THE会

- 問 ・中海・宍道湖・大山圏域市長会事務局
 TEL 0859 - 23 - 5376
 ・企画調整課 TEL 23 - 3059

過去10年以内の未納分が納付可能となります

国民年金保険料の後納制度

お申し込みは松江年金事務所へ

国民年金保険料は、納め忘れたまま2年を超えると納めることができませんでしたが、本年10月1日から3年間に限り、過去10年以内に納め忘れた保険料を納めることができる後納制度（納期限の延長）が始まります。

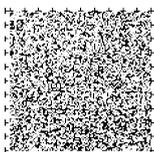
これにより、将来の年金額を増やしたり、年金を受け取ることができる権利につなげたりすることができるようになります。

申込方法 事前に松江年金事務所（松江市東朝日町）にお申し込みください。

その他

- ・すでに国民年金を受給している人など、この制度がご利用できない場合があります。
- ・年金記録は、ねんきんネットでも確認できます。（<http://www.nenkin.go.jp>）

- 問 ・国民年金保険料専用ダイヤル
 （一般電話から）TEL 0570-011-050
 （IP電話から）TEL 03-6731-2015
 ・松江年金事務所
 TEL 0852-23-9542
 ・保険年金課 TEL 23-3086



市政提案箱を交流センターに設置しました



市民の皆さんから、市政に関するご意見やご提案などを文書で投函していただく市政提案箱を、市役所の各庁舎に加え、市内の地区交流センターにも設置しました。

お寄せいただいたご提案などは、よりよい市政を運営するため、役立てるよう努めていきますのでご利用ください。

※地区交流センターの提案箱に投函された文書の回収は、おおむね月に1回です。お急ぎのご提案などは、市役所各庁舎に設置している提案箱に投函していただきますようお願いいたします。

☎秘書課 TEL 23-3010

登記事項証明書の請求はオンライン請求が便利です

☎松江地方務局総務課

TEL 0852・32・4200

土地・建物や会社・法人の登記事項証明書は、自宅や会社のパソコンからインターネットを利用して申請（オンライン申請）することができま

す。この場合、交付手数料が法務局の窓口で申請するよりも安くなるほか、証明書を郵送や希望する法務局の窓口に出かけて受け取ることもできるなど、大変便利

です。ぜひ、ご利用ください。

手数料（オンライン請求の場合） 郵送570円、窓口交付550円（窓口請求の場合は700円）

※手数料の支払いは、郵便局・銀行ATMのペイジー（電子納付）が利用できます。

その他 詳しくは、法務局までお問い合わせいただくか、ホームページで「登記・ねっと」と検索して「登記・供託オンライン申請システム」をご確認ください。

平成25年度奨学生等募集

申問 島根県育英会

TEL 0852・28・1981

島根県出身で、大学・短大・専修学校などに在学中または、進学・転学を予定している人を対象に募集します。

●奨学生募集

大学などの在学中に必要な経費の一部を毎月お貸しします。

募集人員 53人程度。

貸与額 毎月3〜7万円。

貸与時期 平成25年4月〜在学期間。

返還方法 学校卒業後の6カ月後から借りた期間の3倍以内で返還。（無利子）
願書受付期限 10月26日（金）

●就学生募集

大学などの入学時に必要な経費の一部をお貸しします。

募集人員 50人程度。

貸与額 50万円または100万円。

貸与時期 平成25年4月末返還方法 大学等卒業後、10年間で返還（有利子）

願書受付期限 10月26日（金）

●大阪学生会館入寮生募集

大阪府内にある学生会館の入寮生を受け入れます。

募集期間 ▽第1期：9月7日（金）〜10月26日（金） ▽第2期：11月1日（木）〜11月30日（金） ▽第3期：12月3日（月）〜平成25年1月31日（木） ▽第4期：平成25年2月1日（金）〜平成25年3月8日（金） ▽第5期：平成25年3月11日（月）〜平成25年3月31日（日）



乳幼児健診

問子ども未来課

TEL 23・3222

※時間は受付時間です。

●4か月児健診

日時・場所 10月11日（木）13時〜13時45分、広瀬

対象 平成24年5月生まれのお子さん。

持ち物 母子健康手帳、アンケート。

●9か月児健診

日時・場所 10月11日（木）9時〜9時45分、広瀬

対象 平成23年12月生まれのお子さん。

持ち物 母子健康手帳。

●1歳6か月児健診

日時・場所 10月25日（木）9時〜9時45分、伯太

対象 平成23年3月生まれのお子さん。

持ち物 母子健康手帳、アンケート、子ども用歯ブラシ。

●3歳児健診

日時・場所 10月25日（木）13時〜13時45分、伯太

対象 平成21年7月生まれのお子さん。

持ち物 母子健康手帳、アンケート、子ども用歯ブラシ、当日朝の尿。

BCG予防接種

問子ども未来課

TEL 23・3222

日時・場所 10月10日（水）15時〜13時45分（受付時間）、広瀬

対象 平成24年6月生まれのお子さん。

持ち物 母子健康手帳、予防接種予診票。



庁舎

保健センター

申し込み

地域センター

交流センター

問い合わせ

こころの健康づくり研修会

「うつ病」について正しく理解し、地域でできることを考えてみませんか。どなたでも参加できます。

日時 10月11日(木)13時30分～15時

場所 安来中央

内容(講演) 演題：うつ病の理解と対応
講師：杉原徳郎氏
(杉原クリニック院長)



問い合わせ健康課 TEL 23-3220

その他 託児あり
(10人程度、要申込)

ポリオ予防接種の集団接種を中止します

申請子ども未来課

TEL 23-3222

9月1日からポリオ予防接種は、集団接種から個別接種に変更となりました。このため、10月に予定していた集団接種は中止します。個別接種の方法については、8月下旬に対象者に文書でお知らせしています。接種費用 対象年齢(生後3カ月～90カ月※7歳6カ月)内の場合には無料。

離乳食教室(要申込)

申請子ども未来課

TEL 23-3222

日時・対象 10月30日(火)

▽5～6カ月児9時45分～10時

▽9～11カ月児13時30分～13時45分(受付時間)

場所 広瀬

申込期限 10月26日(金)

持ち物 母子健康手帳、参加費100円、おてふき。

ほんわかタイム「幼児期の病気の予防と対処法」

申請子どもの広場

TEL 23-7050

幼児期にかかりやすい病気やその対処法などについて小児科医がお話します。流行性の病気などが詳しく聞ける機会です。ぜひ、ご参加ください。(参加無料)

日時・場所 10月12日(金)13時30分～15時

つどいの広場(親子交流センター内)

その他 託児あり

(10人程度、要申込)

子育て支援センター

子育て講演会「とも育てのススメ」パパの子育て術

〜(要申込)

申請子ども未来課

TEL 23-3222

父親が子どもの成長に応じて、どのように子育てしていくべきかをお話します。ぜひ、お父さんも一緒に聞いてみませんか。

日時・場所 10月23日(火)10時30分～11時30分、広瀬

講師 特定非営利活動法人 KIRARA・福井正樹氏

その他 託児あり(要申込)

子育て支援センター

子育て支援講座「保育所ってどんなところ」(要申込)

申請子ども未来課

TEL 23-3222

保育所に子どもを通わせたいと思っている保護者を対象に、保育所人所に関する疑問にお答えします。

日時・場所 10月29日(月)10時30分～11時30分、広瀬

イヌのしつけ方教室

申請環境衛生課

TEL 23-3098

飼いイヌのしつけ方を学びたい、これからイヌを飼いたいなどとお考えの人は、ぜひご参加ください。

日時 10月21日(日)9時30分～11時30分

場所 安来中央(イヌ同伴の入室はできません)

内容 △イヌの基本的訓練 △しつけ方の講義・実習など。

※実習は、希望者を対象に安来庁舎隣の市民広場で実施。

10月は「臓器移植普及推進月間」と「骨髄移植推進月間」/10月10日は「目の愛護デー」

問しまねまごころバンク

TEL 0852-22-2556

移植医療は、提供者(ドナー)から移植希望者(レシピエント)へ臓器・組織を移植する医療で、第三者の善意による提供から成り立っています。

臓器などを「提供したい」「提供したくない」は、どちらも一人ひとりの大切な意思です。自分の気持ち、大切な家族の気持ちについて、この機会に家族でお話ししてみましよう。

●臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証の裏面の意思表示欄に記入することができます。

申し込みの際にお知らせください(希望者が多数の場合は抽選)イヌの対象年齢は1～2歳位(1組につき1頭限定)。

申込期限 10月12日(金)

定員 30人(先着順)

その他 △当日のイヌの事故や管理は、飼い主の責任において対応してください。▽講義中はイヌを保管する施設はありません。お連れの方が会場横駐車場に連れ添い待機してください。

教室・講座

イヌのしつけ方教室

申請環境衛生課

TEL 23-3098

飼いイヌのしつけ方を学びたい、これからイヌを飼いたいなどとお考えの人は、ぜひご参加ください。

日時 10月21日(日)9時30分～11時30分

場所 安来中央(イヌ同伴の入室はできません)

内容 △イヌの基本的訓練 △しつけ方の講義・実習など。

※実習は、希望者を対象に安来庁舎隣の市民広場で実施。

10月は「臓器移植普及推進月間」と「骨髄移植推進月間」/10月10日は「目の愛護デー」

問しまねまごころバンク

TEL 0852-22-2556

移植医療は、提供者(ドナー)から移植希望者(レシピエント)へ臓器・組織を移植する医療で、第三者の善意による提供から成り立っています。

臓器などを「提供したい」「提供したくない」は、どちらも一人ひとりの大切な意思です。自分の気持ち、大切な家族の気持ちについて、この機会に家族でお話ししてみましよう。

●臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証の裏面の意思表示欄に記入することができます。

申し込みの際にお知らせください(希望者が多数の場合は抽選)イヌの対象年齢は1～2歳位(1組につき1頭限定)。

申込期限 10月12日(金)

定員 30人(先着順)

その他 △当日のイヌの事故や管理は、飼い主の責任において対応してください。▽講義中はイヌを保管する施設はありません。お連れの方が会場横駐車場に連れ添い待機してください。



安来市学習訓練センター主催の教室など

① 安来市学習訓練センター
TEL 23・1750

※場所はいずれも同センター。

● パソコンなんでも相談日

ちよつと聞きたい小さな疑問の解決方法教えます。操作全般の質問も対応可。

日時 10月1日(月)・15日(月)・29日(月)、10時～12時

受講料 5000円。

その他 ▼パソコン持込可
▼申込不要。

● パソコン個人指導

分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。

受講料 3000円(1回2時間)。

その他 ▼受講日時は事前にご相談ください。▼パソコン、デジカメなど持込可。

● パソコン教室

① パソコン初心者夜間コース(オフィス2010対応)
日時 10月23日(火)～11月9日(金)の毎週(火金)(6日間)、17時30分～19時30分

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)。

その他 ▼定員15人(5人以上で開講) ▼要申込
▼パソコンの持込不要。

② インターネット・メール

コース(オフィス2010・セブン対応)

日時 10月29日(月)～11月1日(木)(4日間)、9時30分～12時30分

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)。

その他 ▼一人で入力できる人が対象 ▼定員15人(5人以上で開講) ▼要申込 ▼パソコンの持込不要。

● 職業訓練受講生募集

(IT事務実践科)

① ハローワーク安来
TEL 22・2545

再就職に向けてパソコン技能・応用力のスキルアップが目標です。

期間 12月4日～平成25年2月28日(原則、土日・祝日などを除く)

対象 ハローワーク所長の受講指示または推薦が受けられる人。

受講料 無料(テキスト代は個人負担)

申込受付 10月9日(火)から

その他 ▼定員15人 ▼雇用保険受給者は基本手当などが支給 ▼訓練受講給付金も対応。

図書の修復研修会

(無料・要申込)

① 安来市立図書館
TEL 22・2574

どなたでも参加できます。

日時・内容 ▼9月30日(日)(図書の構造と修復の基礎)

▼10月31日(水)(図書の修復実習) ▼11月30日(金)(図書の修復実習と保存方法)

各9時30分～17時30分

講師 秦博志氏(修復家)

場所 安来市立図書館

相談

心の健康相談(無料・要申込)

① 松江保健所
TEL 0852・23・1316

福祉課 TEL 23・3216
日時・場所 10月4日(木)・10日(水)・25日(木)13時30分～15時30分、松江保健所
内容 心の病いや悩み、飲

10月15日～21日は「行政相談週間」

行政相談制度は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談員が、国などの仕事に対する苦情や要望を受け付け、必要に応じて公正・中立な立場からあつせんを行い、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政運営の改善に役立てるものです。

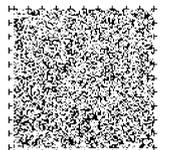


安来市では、行政相談委員の皆さんが、下記のとおり行政相談所を開設します。気軽にご相談ください。(相談無料、秘密厳守)

相談日時・場所

- ・10月10日(水)9時～12時、安来中央☎
- ・10月12日(金)9時～12時、広瀬社会福祉センター
- ・10月17日(水)10時～15時、いきいきの郷はくた

① 市民相談室 TEL 23 - 3068



酒問題、もの忘れなど。
担当者 精神科医師、保健師。

消費者問題弁護士相談(無料・要申込)

① 市民相談室
TEL 23・3068

日時・場所 10月18日(木)9時～12時、安来中央☎

内容 多重債務、契約・解約、取引、販売方法、価格・料金、品質・サービスの内容、表示・広告など。

出前安来市消費生活センター(無料・要申込)

① 市民相談室 TEL 23・3068

日時・場所(申込先)
10月23日(火)13時30分～17時、やすぎ懐古館一風亭

内容 消費者問題(悪質商法や多重債務など、事業者に対する苦情など)、生活

に関するお困りごと。

その他 一風亭では、電話相談には応じません

庁舎

保健センター

申し込み

地域センター

交流センター

問い合わせ

しまね東部若者サポートステーション出張相談会(無料・要申込)
 ①問 サポステ松江
 TEL 0852-33-7710
 メール shimane-ess@oasis.ocn.ne.jp

なかなか就労できない(長続きしない)、社会と上手に関われないなどのお悩みについて相談に応じます。
 日時・場所 10月11日(木)11時~16時、安来中央
 対象 15歳から40歳未満の人または、家族・保護者。
 申込期限 10月9日(火)

無料調停相談会
 ①島根県調停協会松江支部・白築
 TEL 0852-62-0520

裁判所の民事・家事調停委員が、民事上の紛争や家庭内のもめごとに関し、裁判所における調停手続きの利用について相談に応じます。
 日時・場所 10月18日(木)10時~15時、ステイックビル(松江市白瀧本町)

事故の損害賠償、離婚や子どもの養育、相続、扶養などの争いやトラブル。
 その他 訴訟や調停中の事件、法律判断を求めもの、電話相談には応じません。

各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください
 ●相談時間等は、次のとおりお問い合わせください。
 生活相談 社会福祉協議会
 TEL 23-18555
 特設人権相談所 人権施策推進課 TEL 23-3095
 栄養相談 いきいき健康課
 TEL 23-3220

親子で楽しむ 秋のライブ
 ラリーコンサート~ヴァイオリンとピアノデュオ~
 ①安来市立図書館
 TEL 22-2574

日時 10月20日(土)17時30分~18時30分
 場所 安来市立図書館
 演奏者 鷺野亜紀氏(ヴァイオリン・安来市在住)、三浦睦美氏(ピアノ・松江市在住)

イベント

安来市加納美術館からのお知らせ

以下の作品展・企画展を同時開催中です。

期間 12月24日(月・祝)まで
 10時~16時30分(入館は16時まで)
 場所 安来市加納美術館

郷土作家 西田明史作品展

小さい頃から彫り物が好きで”天才少年”と言われていた、広瀬町布部出身の彫刻家、西田明史(明治41年~平成11年)の作品(ブロンズ像・彫像・色紙)を展示しています。

作品展 日本画家 小野竹喬・郷土作家 加納莞蕾

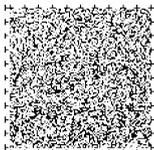
日本画家 小野竹喬と郷土作家 加納莞蕾の作品を展示しています。

後期展 備前焼 桃山から現代へ

かねしげとうよう あべ あんじん
 金重陶陽・安倍安人

備前悠久の歴史の中、戦後備前焼の復興を成し遂げ中興の祖として不動の地位を築いた金重陶陽。彫刻・絵画まで手掛ける現代アーティストでありながら、桃山備前の精神を意識し、常に挑戦し続ける安倍安人。近代と現代の備前の雄、2人の作陶を同時展示しています。

①安来市加納美術館 TEL 36-0880



第11回古代出雲王陵の丘健康ウォーク参加者募集
 ①問 荒島 TEL 28-6783
 古墳の宝庫荒島をみんなで楽しく歩き、健康な体をつくります。
 日時 10月14日(日)受付8時45分~、開会式9時45分~、スタート10時~
 場所(集合受付) 古代出雲王陵の丘公園駐車場
 コース
 ▽荒島古墳コース(7*)

▽ふるさとコース(4*)
 ▽安全コース(3*)
 参加料 一般・高校生300円、中学生以下100円。
 申込期限 10月4日(木)
 その他 参加者全員に、おにぎりとお豚汁提供。

赤屋地区ウォーキング大会
 ①問 赤屋体協事務局・川上
 TEL 090-7547-9149
 日時 10月28日(日)受付9時~、スタート10時~

場所(集合受付) 赤屋
 コース ▽6*コース
 ▽4*コース
 参加料 無料。
 申込期限 10月19日(金)



一風亭灯イベント「仲秋の名月」

問 やすぎ懐古館 一風亭

TEL 23・00007

日時 9月29日(土)18時～

場所 やすぎ懐古館 一風亭
内容 △行灯によるライトアップ(一風亭中庭、明治町～中市場通り) △琴の演奏(19時～・奏者:菊宜智子、菊意浩子、菊詔陽子) △花飾り(深雪アートフフラワー) △芋煮無料配布(先着100人)

ひとり親家庭「秋の親子遠足」参加者募集

申 問 福祉課 TEL 23・3210

日時 11月11日(日)9時30分

～16時(安来市 中庭駐車場集合・出発・解散予定) 行き先(内容) 米子ポウリング場(親子ポウリング)、大山久古窯(陶芸体験) 対象 市内在住で中学生以下のお子さんを養育中のひとり親家庭。
参加費 安来市母子会会員は無料(当日入会可。年会費500円)、非会員は昼食会など(一人1000円)が自己負担。

申込期限 10月19日(金)
定員 20人(先着順)

介護の詩コンテスト

申 問 島根総合福祉専門学校

「介護の詩コンテスト係」

〒692-0404 広瀬町広瀬

753-15 / TEL 32・4196

メール soudan@scss.ac.jp

介護にまつわる経験や想いをテーマに募集。安来市介護人材を育てる会主催。募集規定 市内に在住・在勤・在学する人およびその家族の人が対象。自作・未発表作品で、文字数は20字×40行(800字)程度まで。用紙は自由で、題名・氏名・住所・電話番号・年齢・職業を明記の上、郵送またはメールでお申し込みください。

応募期限 11月12日(月)

● 介護の詩発表会と介護教室(観覧・参加自由)

期日 12月16日(日)(午後)

場所 島根総合福祉専門学校

内容 △発表会:優秀作品の発表・表彰、詩の朗読、応募作品をまとめた詩集の配布 △介護教室:介護さ

れる人・する人お互いにとつての快適な排泄および移乗介助の方法について、介護施設スタッフが説明します。

JA やすぎ花き展覧会

問 JA やすぎ・稲田

TEL 28・7800

生産者が丹精込めてつく

りあげた花の展覧会です。

日時 10月6日(土)～8日(月)

9時～18時(8日は14時から販売会)

場所 なかうみ菜彩館(道の駅あらエッサ)

その他 消費者が選ぶ花の賞があり、投票された人には粗品をプレゼント。

鏝絵展

問 安来左官組合

TEL 28・6640

鏝絵は、漆喰壁に鏝で浮

き彫りし、その上に色漆喰

を重ねたり彩色したりして

絵画的な表現をしたもので

す。左官職人の繊細な技を

ぜひご覧ください。

日時 10月19日(金)～21日(日)

9時～17時

場所 ローチ(丸永建設株

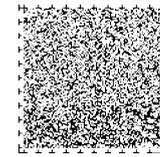
展会場)

安来 清水寺灯 AKARI

参道



日時 10月13日(土)・14日(日)
20日(土)・21日(日)
17時～20時30分
場所 清水寺



安来の里の夕暮れに、ほのかな明かり包まれる場所があります。

古刹清水寺。照らし出された参道や境内は、日中とは違った神秘的な空間です。

夜の境内散策や各種イベントで、ぜひたくさん時間をお過ごしください。

主なイベント

● 天台聲明とシタールコンサート(13日・20日19時～)

お経に一定の音符を付けて唱えるライブです。

● 境内ナイトウオーク(14日・21日19時～)

お寺にゆかりの昔話を聞きながら散策します。

● 清水寺フォトコンテスト

テーマは「灯参道」「紅葉」

● 清凌亭く灯華のおもてなし ライトアップされた池を眺めながら、喫茶などが楽しめます。

● 清水寺の夜参りく湯行(護摩火)

● 精進料理の特別メニュー

灯りとともに清水名物のお食事をお楽しみください。

無料シャトルバス

期間中は、JR安来駅および、さぎの湯温泉から運行します。

その他 詳しくは、安来市観光協会のホームページをご覧ください。

問 商工観光課

TEL 23・3340

・安来市観光協会

TEL 23・7667

庁舎

保健センター

申し込み

地域センター

交流センター

問い合わせ

秋の地区文化祭



各地区の交流センターを拠点に開催します。作品展示や各種発表、特産品販売など、地区ならではの催しが盛りだくさんです。詳しくは、各地区の交流センターにお問い合わせください。

●安来地域

地区	期 日	問い合わせ
十 神	10月7日(日) ~ 8日(月)	十神 ☎ TEL23 - 0755
社 日	10月14日(日)	社日 ☎ TEL23 - 2048
島 田	11月10日(土) ~ 11日(日)	島田 ☎ TEL23 - 2891
宇賀荘	10月20日(土) ~ 21日(日)	宇賀荘 ☎ TEL23 - 0721
吉 田	10月28日(日)	吉田 ☎ TEL27 - 0325
能 義	11月10日(土) ~ 11日(日)	能義 ☎ TEL23 - 0764
飯 梨	11月10日(土) ~ 11日(日)	飯梨 ☎ TEL28 - 8346
荒 島	10月27日(土) ~ 28日(日)	荒島 ☎ TEL28 - 6783
赤 江	11月11日(日)	赤江 ☎ TEL28 - 8982

※大塚地区は7月に開催しました。

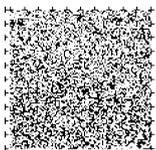
●広瀬地域

地区	期 日	問い合わせ
広 瀬	11月10日(土) ~ 11日(日)	広瀬 ☎ TEL32 - 4138
布 部	11月11日(日)	布部 ☎ TEL36 - 0001
比 田	11月11日(日) ※東比田地区と共催	比田 ☎ TEL34 - 0001
東比田	11月11日(日) ※比田地区と共催	東比田 ☎ TEL34 - 0211
山 佐	10月28日(日)	山佐 ☎ TEL35 - 0129
下山佐	11月11日(日)	下山佐 ☎ TEL32 - 3840
菅 原	11月18日(日)	菅原 ☎ TEL32 - 3298
宇 波	11月11日(日)	宇波 ☎ TEL36 - 0852
西 谷	11月4日(日)	西谷 ☎ TEL36 - 0376
奥田原	11月11日(日)	奥田原 ☎ TEL35 - 0047

●伯太地域

地区	期 日	問い合わせ
安 田	11月11日(日)	安田 ☎ TEL37 - 0835
母 里	11月11日(日)	母里 ☎ TEL37 - 0225
井 尻	11月17日(土) ~ 18日(日)	井尻 ☎ TEL37 - 0836
赤 屋	11月10日(土) ~ 11日(日)	赤屋 ☎ TEL38 - 0145

問 地域振興課 TEL 23 - 3070



米子駐屯地創設62周年記念行事

申 米子駐屯地広報室

TEL 0859 - 29 - 2161

駐屯地を一般開放し、盛りだくさんのイベントを行います。

日時・場所 10月21日(日)9時~15時、米子駐屯地(米子市西三柳)

内容 記念式典、パレード、訓練展示(バイクやラップドリル、レンジャーなど)、

野外売店・野だて、子ども広場、装備品展示、自衛隊の車体験試乗、陸上自衛隊中部方面音楽隊と地元中学生吹奏楽部による野外コンサート、航空自衛隊高尾山レッドクラブの演技など。
その他 駐屯地周辺に臨時駐車場を用意します。



イベント情報 QRコード

安来市総合文化祭

市民の皆さんの日ごろの創作・文化活動の発表の場として開催します。

●展示部門

日時 9月28日(金)~10月1日(月)
10時~17時(1日は16時まで)

場所 安来中央 ☎

内容 華道、工芸立体、写真、書道、水墨画、日本画、俳画、押花絵、自由応募

●文芸部門

将棋大会 日時 10月14日(日)9時~
場所 安来中央 ☎

囲碁大会 日時 10月21日(日)9時~
場所 安来中央 ☎

短歌大会 日時 10月27日(土)10時~
場所 広瀬中央 ☎

俳句吟行大会

日時 10月29日(月)9時受付
場所 荒島 ☎

※文芸部門の「川柳大会」、ステージ部門の「みんなで唄う安来節」「市民音楽祭」は、11月に開催します。

問 文化課 TEL 23 - 3316



おかしエッサくん行く 昔さんぽ



あら エッサくん 「笑う門には医者来たる」の巻 石田行生



かん ぼ あか こ いわ 神庭の赤子岩

神庭町の近くにある山の中に、赤子岩と呼ばれる岩があり、昔から不思議な言い伝えがあります。

ある夏のこと、その年は何日も雨が降らず、たんぼが干上がって誰もが困り果てていました。いくら雨乞いをして雨は降らないため、集まっていた村人たちの中から誰からともなく「赤子岩の水を干し上げたらどうか」という声が出ました。昔から、赤子岩のくぼみに溜まっている水が無くなると、大雨が降るとい言い伝えがあったからです。しかし、誰も怖くて行くという者がいません。そこで村人は、気の良い太郎兵衛に「お前のところは日照り田が多くて心配だろうが、ちょっと行ってあの水を捨ててこないか」と言って、赤子岩へ行かせることにしました。

太郎兵衛は仕方なく峠を登って赤子岩に行くと、岩のくぼみに溜っていた水を汲み捨てました。するとどうでしょう。みるみるうちに空が暗くなり、雷とともに、激しい雨が降ってきたのです。

怖くなった太郎兵衛は、一目散に山を駆け降り、家に逃げ帰りました。村人たちも赤子岩の言い伝えの不思議さに驚き、それ以来、日照りが続くと、赤子岩に行って水を汲み出す風習ができました。

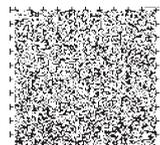


赤子岩

昔さんぽで紹介した赤子岩は、神庭町の奈賀江の谷から京羅木山に向かう山道を約2キロ登った、東出雲町上意東(松江市)の境界辺りに鎮座しています。この岩には、縦10センチ横5センチほどのくぼみがあり、ここに溜まっている水は、日照りが続いても無くなることなく、水が無くなった場合は大雨が降ると伝えられていました。

赤子岩の水を汲み捨てる風習は、昭和の初めごろまで続いていたと言われており、太郎兵衛のように水を汲み捨てる役目の人もいたそうです。

やすぎ再発見



広報やすぎ 平成24年10月号

〒692-8686 安来市安来町878番地 TEL.23-3010/FAX23-3161
ホームページ http://www.city.yasugi.shimane.jp
秘書課編集/安来市役所

●資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています●
●広報にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください●
●自治会宛の発送等につきましては、市民参画課(Tel.23-3067)までご連絡ください●

